

大学名	山形大学		
University	Yamagata University		
学部/研究科	農学部		
Faculty/Department	Faculty of Agriculture		
研究指導者	程 為国	職名	教授
Research Advisor	CHENG Weiguo	Position	Professor
帰国留学生	湯 水榮		
Former International Student	TANG, Shuirong		
派遣期間	2020年1月2日 ~2020年1月10日 (9日間)		
Period of Stay	9 days (January 2, 2020 - January 20, 2020)		

<帰国留学生プロフィール/Profile>

国籍	中国・アジア
Nationality	China/Asia
所属機関	海南大学・講師
Affiliation	Hainan University/Lecturer
現在の職名	講師
Position	Lecturer
研究分野	土壌と地球環境学
Major Field	Soil and Global Environmental Sciences



湯博士と指導される学生
Dr. Tang and his students

<研究指導者からの報告/Research Advisor Report>

①研究指導概要 / Outline of Research Guidance
<p>帰国留学生の湯博士は、日本留学中に得られた研究成果の中に、まだ国際誌に発表していないものがあり、現在、その研究成果を投稿論文として準備しながら、本場で地球温暖化に関連する圃場試験を実施している。今回の研究指導は、主に今まで行った研究成果のまとめと論文作成の相談、現在実施している圃場試験の調査方法に関する現場指導を行ったものであった。また、海南大学熱帯作物学院の院長をはじめ、学院の執行部や関連分野教員らとの交流会を行い、さらに大学院生と学部3・4年生を向けるセミナーと講義を開催し、日本の農学教育の事情を紹介し、土壌と地球環境学の最新研究動向と研究手法を講義した。</p>
②研究指導の成果 / Results of Research Guidance
<p>本帰国外国人留学生研究指導事業によって得られた成果は以下の4点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 帰国留学生が日本留学中に得られた、まだ国際誌に発表していない研究成果は、再確認でき、国際誌への投稿準備ができるようになった。 2. 帰国留学生が現地で行っている圃場実験の視察ができ、圃場実験の問題点を見出し、現場指導ができた。 3. 海南大学熱帯作物学院の院長をはじめ、学院の執行部や関連分野教員との交流ができ、山形大学農学部と海南大学熱帯作物学院の事情をお互いがわかり合い、学部間の国際交流協定締結について概ね合意に至った。 4. 大学院生向けセミナーと学部生向け講義を通じて、多くの大学院と学部生と会い、その中で日本の大学への留学望者も出たので、今後両大学の学生らが相互留学できる環境づくりが必要であることを確かめた。また、これから両大学の交流が続けられることを確信した。
③訪問大学等での学術交流 / Scholarly Exchanges Done at Universities Visited, etc.
<p>海南大学は、海南省に属し、2007年に華南熱帯農業大学と元海南大学を合併した中国国立重点総合大学の1つである。海南大学熱帯作物学院は、中国では唯一熱帯作物を対象とし、農学全般の教育研究分野を有し、日本の国立大学農学部と相当する教育機関である。本研究指導事業で、帰国留学生個人指導以外に、以下の学術交流を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学部3・4年生を対象とする講義では、日本の国立・公立・私立大学の事情、特に農学部を有する国立大学が4割しかないこと、また最近農学部に志望する学生が増え、農学部を新設する私立大学も増えていることを紹介した。また、東北地方にある山形大学農学部の特徴、山形県の農業生産と大学教育との関係について説明した。 2. 大学院を対象とするセミナーでは、研究指導者の研究室で行っている最新研究内容と研究手法について講義し、大学院生らと有意な意見交換を行った。特に農耕地土壌中の炭素・窒素循環に関する研究においては、安定同位体自然存在比の利用法を紹介した。 3. 関連教員との交流会で、山形大学農学部の研究教育分野を紹介し、土壌肥料学分野以外の交流の可能性を話し合った。また、2020年9月に山形大学農学部が主催する国際シンポへの参加を呼びかけた。 4. 海南大学熱帯作物学院院長をはじめ、学院執行部メンバーと会い、学部間の国際交流協定締結について話し合い、概ね合意に至った。

<帰国留学生からの報告/Former International Student Report>

①研究指導の成果 / Results of Research Guidance

I discussed all data in the 10-year soil warming experiment with Prof. Cheng and got a lot of good suggestion for data analysis and paper writing. I am preparing to write a paper. In addition, Prof. Cheng also gave me a lot of useful advice in teaching and future researches.

②今後の計画 / Further Research Plan

I will attempt to conduct soil warming field experiment in tropical region, China to investigate the dynamics of SOC and TN storages and underlying microbial mechanisms with stable isotope and high-throughput technologies to climate change.

③本事業に対する意見・感想等 / Your general impression and opinion about the Follow-up Research Guidance

Follow up research guidance provides me with an incredible opportunity to learn more about previous study. It is helpful to strengthen close and wide education and research cooperation between China and Japan.



帰国留学生への研究指導と現場視察
Research guidance and field inspection



学部3年生と大学院生を対象とする講義
Lectures for undergraduate and graduate students